

医療機能情報

1. 基本情報

(1) 名称

正式名称（フリガナ）	トヤマケンサイセイカイトヤマビョウイン
正式名称	富山県済生会富山病院
略称・通称（フリガナ）	サイセイカイトヤマビョウイン
略称・通称	済生会富山病院
英語表記（ローマ字表記）	Saiseikai Toyama Hospital

(2) 開設者

開設者名（フリガナ）	シャカイフクシホウジンオンシザイダンサイセイ カイシブトヤマケンサイセイカイ シブチョ ウ イイダ ヒロユキ
開設者名	社会福祉法人恩賜財団済生会支部富山県済生会 支部長 飯田 博行

(3) 管理者

管理者名（フリガナ）	ホリエ ユキオ
管理者名	堀江 幸男

(4) 所在地

郵便番号	9 3 1－8 5 3 3
所在地（フリガナ）	トヤマシクスノキ
所在地	富山市楠木 3 3 番地 1
英語表記	3 3－1 Kusunoki, Toyama-shi

(5) 電話番号及び FAX 番号

住民案内用電話番号	0 7 6－4 3 7－1 1 1 1
夜間・休日 住民案内用電話番号	0 7 6－4 3 7－1 1 1 1
住民案内用 FAX 番号	0 7 6－4 3 7－1 1 2 2

(6) 病床種別及び届出・許可病床数

病床種別	一般病床
許可病床数	250床

(7) 外来区分

一般の方の診療	行っている
---------	-------

(8) 診療科目・診療日、及び診療時間（外来受付時間）など

基本となる診療時間	8:30～12:30、13:30～17:00
基本となる外来受付時間	8:30～11:00、13:30～16:00
診療日	月曜日～金曜日
診療科目	内科、循環器内科、消化器内科、 糖尿病・内分泌内科、脳神経内科、小児科、外科、 消化器外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、 皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、 麻酔科、リハビリテーション科、放射線科、 歯科口腔外科、病理診断科

2. アクセス

(1) 主な利用交通手段

交通アクセス情報	車：富山駅より20分 あいの風とやま鉄道：東富山駅より徒歩20分 地鉄バス：済生会富山病院前バス停より徒歩0分
----------	---

(2) 保有している駐車場

無料駐車場	291台
-------	------

(3) 案内用ホームページアドレス

ホームページアドレス	http://www.saiseikai-toyama.jp/
------------	---

(4) 案内用電子メールアドレス

メールアドレス	hospital@saiseikai-toyama.jp
---------	--

(5) 時間外（休日・夜間）対応

対応方法	住民案内用電話番号への連絡による対応
------	--------------------

(6) 面会の日及び時間帯

面会の日	平日、土曜日、日曜日、祝日
面会時間（平日）	14:00 ～ 20:00
面会時間（土曜日）	11:00 ～ 20:00
面会時間（日曜日、祝日）	11:00 ～ 20:00

3. 病院内のサービス・アメニティ

(1) 院内処方

院内処方	行っている
------	-------

(2) 障害者に対するサービス内容

サービス内容	視覚障がい者への配慮（施設内点字ブロック）
--------	-----------------------

(3) 車椅子利用者に対するサービス内容

サービス内容	車椅子利用者への配慮（バリアフリー構造） 車椅子対応トイレ
--------	----------------------------------

(4) 受動喫煙防止対策

対策方法	敷地内における全面禁煙の実施
------	----------------

(5) 医療相談窓口

医療相談（患者相談）窓口	設置している
相談員の人数	5人

(6) 入院食の提供方法

提供方法	適時及び適温による食事の提供 病床外での食事可能 選択可能な入院食の提供
------	--

(7) 病院内の売店又は食堂

院内売店	設置している
外来者用食堂	設置している

4. 費用負担等

(1) 医療保険又は公費負担等の取扱い

適用項目	保険医療機関 労災保険指定医療機関 指定自立支援医療機関（更正医療） 指定自立支援医療機関（育成医療） 指定自立支援医療機関（精神通院医療） 身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関 生活保護法指定医療機関 医療保護施設 結核指定医療機関 戦傷病者特別援護法指定医療機関 原子爆弾被害者一般疾病医療取扱医療機関 母体保護法指定医の配置されている医療機関 臨床研修病院 特定疾患治療研究事業委託医療機関 DPC 対象病院 小児慢性特定疾患治療研究事業委託医療機関 無料低額診療事業実施医療機関 地域医療支援病院指定医療機関
------	--

(2) 選定療養

1 「特別の療養環境の提供」に係る全病床に占める差額ベッド数及びその金額

種類	個室
差額ベッド数	56床
差額料（消費税込み）	5,500円～13,200円／1日

2 その他の選定療養費

「病床数が200以上の病院について受けた初診」に係る特別の料金	5,000円
---------------------------------	--------

(3) 治験

実施している治験件数	1件
------------	----

(4) カードによる支払い

クレジットカードの支払い	可能
--------------	----

(5) 先進医療

実施している先進医療名	該当なし
-------------	------

5. 診療内容、提供保健・医療・介護サービス

(1) 専門医等の種類及び人数

1 専門医

専門医資格名	人数	学会名
整形外科専門医	4. 0	公益社団法人日本整形外科学会
皮膚科専門医	1. 0	社団法人日本皮膚科学会
麻酔科専門医	2. 0	公益社団法人日本麻酔科学会
放射線科専門医	1. 3	公益社団法人日本医学放射線学会
眼科専門医	1. 1	公益財団法人日本眼科学会
産婦人科専門医	1. 2	公益社団法人日本産婦人科学会
耳鼻咽喉科専門医	1. 0	一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会
泌尿器科専門医	3. 0	一般社団法人日本泌尿器科学会
病理専門医	0. 2	一般社団法人日本病理学会
総合内科専門医	6. 3	一般社団法人日本内科学会
外科専門医	3. 0	一般社団法人日本外科学会
糖尿病専門医	1. 1	一般社団法人日本糖尿病学会
肝臓専門医	1. 0	一般社団法人日本肝臓学会
循環器専門医	4. 2	一般社団法人日本循環器学会
呼吸器専門医	0. 2	一般社団法人日本呼吸器学会
消化器病専門医	3. 1	一般財団法人日本消化器病学会
腎臓専門医	2. 2	一般社団法人日本腎臓学会
小児科専門医	1. 0	公益社団法人日本小児科学会
口腔外科専門医	1. 0	公益社団法人日本口腔外科学会
消化器外科専門医	3. 1	一般社団法人日本消化器外科学会
透析専門医	1. 1	一般社団法人日本透析医学会
脳神経外科専門医	4. 0	一般社団法人日本脳神経外科学会
老年病専門医	0. 3	一般社団法人日本老年医学会
消化器内視鏡専門医	3. 2	一般社団法人日本消化器内視鏡学会
神経内科専門医	1. 2	一般社団法人日本神経学会

脳血管内治療専門医	3. 0	特定非営利活動法人日本脳神経血管内治療学会
がん薬物療法専門医	0. 1	特定非営利活動法人日本臨床腫瘍学会

2 専門看護師

看護師資格名	人数	学会名
がん看護専門看護師	2. 0	公益社団法人日本看護協会
がん化学療法看護認定看護師	1. 0	公益社団法人日本看護協会
がん性疼痛看護認定看護師	1. 0	公益社団法人日本看護協会
感染管理認定看護師	2. 0	公益社団法人日本看護協会
摂食・嚥下障害看護認定看護師	2. 0	公益社団法人日本看護協会
糖尿病看護認定看護師	2. 0	公益社団法人日本看護協会
緩和ケア認定看護師	2. 0	公益社団法人日本看護協会
集中ケア認定看護師	1. 0	公益社団法人日本看護協会
認知症看護認定看護師	2. 0	公益社団法人日本看護協会
皮膚・排泄ケア認定看護師	2. 0	公益社団法人日本看護協会

(2) 保有する施設設備

施設設備、病棟等	脳卒中専門集中治療室（SCU） 手術室 機能訓練室 患者搬送車 浴室 談話室
診断及び治療機器	C T MR I ガンマカメラ 人工呼吸器 持続血液濾過透析装置（CHDF） X 線断層撮影装置 血管連続撮影装置 画像診断用超音波装置 マイクロサージャリー装置

	心細動除去装置 血液ガス測定装置 血漿交換装置（PE） レーザーメス 生化学自動分析装置（12チャンネル以上） 骨塩量測定装置（骨密度測定装置）
--	---

（３）対応することができる疾患・治療内容

皮膚・形成外科領域	皮膚・形成外科領域の一次診療 真菌検査（顕微鏡検査） 皮膚生検 凍結療法 光線療法（紫外線・赤外線・PUVA） 皮膚悪性腫瘍手術 良性腫瘍又は母斑その他の切除・縫合手術 アトピー性皮膚炎の治療 等
神経・脳血管領域	神経・脳血管領域の一次診療 脳波検査 頸部動脈血栓内膜剥離術 経皮的脳血栓・塞栓溶解術（終日対応することができるものに限る） 抗血栓療法（t-PA） 頭蓋内血腫除去術（終日対応することができるものに限る） 脳動脈瘤根治術（被包術、クリッピング）（終日対応することができるものに限る） 脳動静脈奇形摘出術 脳血管内手術 脳腫瘍摘出術 悪性脳腫瘍化学療法 等
精神科・神経科領域	終夜睡眠ポリグラフィー 禁煙指導（ニコチン依存症管理） 等
眼領域	眼領域の一次診療

	水晶体再建術（白内障手術） 網膜光凝固術（網膜剥離手術） 斜視手術 コンタクトレンズ検査 小児視力障害診療 等
耳鼻咽喉領域	耳鼻咽喉領域の一次診療 喉頭ファイバースコープ 純音聴力検査 電気味覚検査 鼓室形成手術 副鼻腔炎手術 内視鏡下副鼻腔炎手術 摂食機能障害の治療 等
呼吸器領域	呼吸器領域の一次診療 気管支ファイバースコープ 肺悪性腫瘍化学療法 在宅持続陽圧呼吸療法（睡眠時無呼吸症候群治療） 在宅酸素療法 等
消化器系領域	消化器系領域の一次診療 上部消化管内視鏡検査 上部消化管内視鏡的切除術 下部消化管内視鏡検査 下部消化管内視鏡的切除術 虫垂切除術（ただし、乳幼児に係るものを除く） 食道悪性腫瘍手術 食道悪性腫瘍化学療法 胃悪性腫瘍手術 腹腔鏡下胃悪性腫瘍手術 胃悪性腫瘍化学療法 大腸悪性腫瘍手術 腹腔鏡下大腸悪性腫瘍手術 大腸悪性腫瘍化学療法

	人工肛門の管理 等
肝・胆道・膵臓領域	肝・胆道・膵臓領域の一次診療 肝生検 肝悪性腫瘍手術 肝悪性腫瘍化学療法 肝悪性腫瘍動脈塞栓術 胆道悪性腫瘍手術 胆道悪性腫瘍化学療法 開腹による胆石症手術 腹腔鏡下胆石症手術 内視鏡的胆道ドレナージ 経皮経肝的胆道ドレナージ 膵悪性腫瘍手術 膵悪性腫瘍化学療法 肝・胆道・膵臓領域の超音波検査 肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法 等
循環器系領域	循環器系領域の一次診療 ホルター型心電図検査 心臓カテーテル法による諸検査(終日対応することができるものに限る) 心臓カテーテル法による血管内視鏡検査 経皮的冠動脈形成術 (PTCA) 経皮的冠動脈血栓吸引術 経皮的冠動脈ステント留置術 ペースメーカー移植術 ペースメーカー管理 等
腎・泌尿器系領域	腎・泌尿器系領域の一次診療 膀胱鏡検査 腎生検 血液透析 腹膜透析 (CAPD) 体外衝撃波腎・尿路結石破碎術 腎悪性腫瘍手術

	腎悪性腫瘍化学療法 膀胱悪性腫瘍手術 膀胱悪性腫瘍化学療法 前立腺悪性腫瘍手術 前立腺悪性腫瘍化学療法 尿失禁の治療 等
婦人科領域	婦人科領域の一次診療 更年期障害治療 等
乳腺領域	乳腺領域の一次診療 乳腺悪性腫瘍手術 乳腺悪性腫瘍化学療法 等
内分泌・代謝・栄養領域	内分泌・代謝・栄養領域の一次診療 内分泌機能検査 インスリン療法 糖尿病患者教育（食事療法、運動療法、自己血糖測定） 糖尿病による合併症に対する継続的な管理及び指導 甲状腺腫瘍手術 甲状腺悪性腫瘍化学療法 副腎悪性腫瘍手術 副腎腫瘍摘出術 糖負荷試験（常用負荷試験） 糖負荷試験（耐糖能精密検査） 糖尿病教育入院（各専門職種ของทีมによる食事療法、運動療法、薬物療法等を組み合わせたもの（心理問題を含む。）） 糖尿病昏睡治療 等
血液・免疫系領域	血液・免疫系領域の一次診療 骨髓生検 リンパ節生検 リンパ組織悪性腫瘍化学療法

	血液凝固異常の診断及び治療 等
筋・骨格系及び外傷領域	筋・骨格系及び外傷領域の一次診療 関節鏡検査 手の外科手術 アキレス腱断裂手術（筋・腱手術） 骨折観血的手術 人工股関節置換術（関節手術） 人工膝関節置換術（関節手術） 脊椎手術 椎間板摘出術 椎間板ヘルニアに対する内視鏡下椎間板摘出術 軟部悪性腫瘍手術 骨悪性腫瘍手術 小児整形外科手術 義肢装具の作成及び評価 等
リハビリ領域	視能訓練 摂食機能療法 心大血管疾患リハビリテーション 脳血管疾患等リハビリテーション 廃用症候群リハビリテーション 運動器リハビリテーション 呼吸器リハビリテーション がん患者リハビリテーション
小児領域	小児領域の一次診療 小児循環器疾患 小児呼吸器疾患 小児腎疾患 小児アレルギー疾患 小児自己免疫疾患 小児内分泌疾患 小児先天性代謝疾患 小児の腸重積 乳幼児の育児相談 夜尿症の治療

	小児食物アレルギー負荷検査 入院治療 等
麻酔領域	麻酔科標榜医による麻酔（麻酔管理） 全身麻酔 硬膜外麻酔 脊椎麻酔 神経ブロック 硬膜外ブロックにおける麻酔剤の持続注入
緩和ケア領域	医療用麻薬によるがん疼痛治療 がんに伴う精神症状のケア 専門的な緩和ケアチームによる治療
画像診断	画像診断管理（専ら画像診断を担当する医師による読影） CT 撮影 MRI 撮影 マンモグラフィー検査（乳房撮影）
病理診断	病理迅速検査
歯科領域	歯科領域の一次診療 著しく歯科診療が困難な者（障害者等）の歯科治療 摂食機能障害の治療 等
口腔外科領域	埋伏歯抜歯 顎関節症治療 顎骨骨折治療 口唇、舌若しくは口腔粘液の炎症、外傷又は腫瘍の治療 等

（４）対応することができる短期滞在手術

短期滞在手術（日帰り手術）	該当なし
---------------	------

（５）専門外来

専門外来	禁煙外来 斜視外来
------	--------------

	フットケア外来 少年野球肘外来 男性不妊専門外来 脳血管内治療外来
--	--

(6) 健康診断及び健康相談の実施

健康診断及び健康相談	健康診断 特定健康診査・後期高齢者の健康診査
------------	---------------------------

(7) 対応することができる予防接種

予防接種	ジフテリア、百日せき、急性灰白髄炎及び破傷風の四種混合 ジフテリア及び破傷風の二種混合 麻しん及び風しんの二種混合 日本脳炎 破傷風 結核 Hib 感染症 水痘 インフルエンザ 成人の肺炎球菌感染症 小児の肺炎球菌感染症 おたふくかぜ A 型肝炎 B 型肝炎 ロタウイルス感染症
------	--

(8) 保有している血液血清・解毒剤等

血液血清・解毒剤等	輸血用血液 まむし血清 破傷風血清 亜硝酸ナトリウム チオ硫酸ナトリウム PAM ダントリウム
-----------	--

(9) 対応することができる在宅医療

在宅療養指導	退院前在宅療養指導管理 在宅自己注射指導管理 在宅酸素療法指導管理 在宅中心静脈栄養法指導管理 在宅成分栄養経管栄養法指導管理 在宅自己導尿指導管理 在宅人工呼吸指導管理 在宅持続陽圧呼吸療法指導管理 在宅寝たきり患者処置指導管理
診療内容	点滴の管理 中心静脈栄養 酸素療法 経管栄養 褥瘡の管理 人工肛門の管理 レスピレーター（人工呼吸器） モニター測定（血圧・心拍等） 尿カテーテル（留置カテーテル等） 気管切開部の処置
連携の有無	病院との連携 診療所との連携 訪問看護ステーションとの連携 居宅介護支援事業所との連携 薬局との連携

(1 0) セカンドオピニオン対応

実施項目	セカンドオピニオンのための診療に関する情報提供 セカンドオピニオンのための診察
------	--

(1 1) 地域医療連携体制

実施項目	地域医療連携体制に関する窓口 地域医療連携クリティカルパス 地域の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との連携に関する窓口
------	---

	後方病院としての患者収容（紹介受入）
--	--------------------

（１２）地域連携クリティカルパスの対象疾患

疾患名	がん（肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん） 脳卒中 急性心筋梗塞 糖尿病 大腿骨頸部骨折
-----	---

６．医療の実績等

（１）人員配置

職種	従事者数（人）		
	総数	常勤	非常勤
医師	４５．８	４３	２．８
歯科医師	１．０	１	
薬剤師	１７．０	１７	
看護師及び准看護師	２５６．２	２４３	１３．２
助産師			
歯科衛生士	３．８	２	１．８
診療放射線技師	１８．０	１８	
理学療法士（PT）	１５．７	１４	１．７
作業療法士（OT）	６．０	６	
言語聴覚士（ST）	５．０	５	
管理栄養士	５．０	５	
医療ソーシャルワーカー	５．０	５	
糖尿病療養指導士（日本糖尿病療養指導士認定機構認定）	１３．０	１３	
従事者合計	３９１．５	３７２	１９．５

（２）看護師の配置状況

実質配置状況（一般病床） １日平均患者数÷看護師数（常勤換算）	１．１
------------------------------------	-----

(3) 法令上の義務以外の医療安全対策

実施項目	医療安全についての相談窓口の設置 医療安全管理者の配置 医療安全管理部門の設置 医療事故情報収集等事業への参加
------	--

2 人員の配置

医療安全管理者	専任（専従）担当者
医療安全管理部門	医師 看護師 薬剤師 事務職員その他

(4) 法令上の義務以外の院内感染対策

実施項目	院内感染対策担当者の配置 院内感染対策部門の設置 厚生労働省院内感染対策サーベイランス（JANIS）への参加
------	--

2 人員の配置

院内感染対策担当者	専任（専従）担当者
院内感染対策部門	医師 看護師 薬剤師 事務職員その他

(5) 情報開示体制

情報開示に関する窓口	あり
------------	----

(6) その他医療の実績等に関する情報

実施及び設置項目	入院診療計画策定時における院内の連携体制 オーダーリングシステム（検査）の導入 オーダーリングシステム（処方）の導入 オーダーリングシステム（予約）の導入 ICD コードの利用 電子カルテシステムの導入
----------	--

	診療録管理専任従事者（２名） 臨床病理検討会 患者満足度の調査の実施 患者満足度の調査結果の提供 （財）日本医療機能評価機構認定病院
--	--

（６）患者数及び平均在院日数

	入院患者数	外来患者数
前年度１日平均患者数	２１９．３人	４８３．４人
前年度平均在院日数	１４．５日	—

７．救急対応

（１）救急告示

救急告示	あり
------	----

（２）救急告示の有無と対応の可否

対応項目	救命救急医療対応
------	----------

（３）救急対応

対応項目	心肺蘇生 頭部外傷治療（軽度） 頸椎損傷・脊椎損傷治療 胸部外傷治療（中程度） 胸部外傷治療（軽度） 腹部外傷治療（中程度） 腹部外傷治療（軽度） 四肢外傷治療（四肢開放骨折） 食道静脈瘤硬化療法 緊急内視鏡検査
------	---